

「九州ブロック輸出促進交流会」 輸出産地における輸出取組事例



—— 水の恵みと大地の香り ——



JA熊本経済連

津山 揮将

熊本県農畜産物輸出促進協議会の事務局を務め、現地プロモーション活動、訪日外国人のインバウンドを意識した取組を行い、青果物等を中心に輸出を促進。



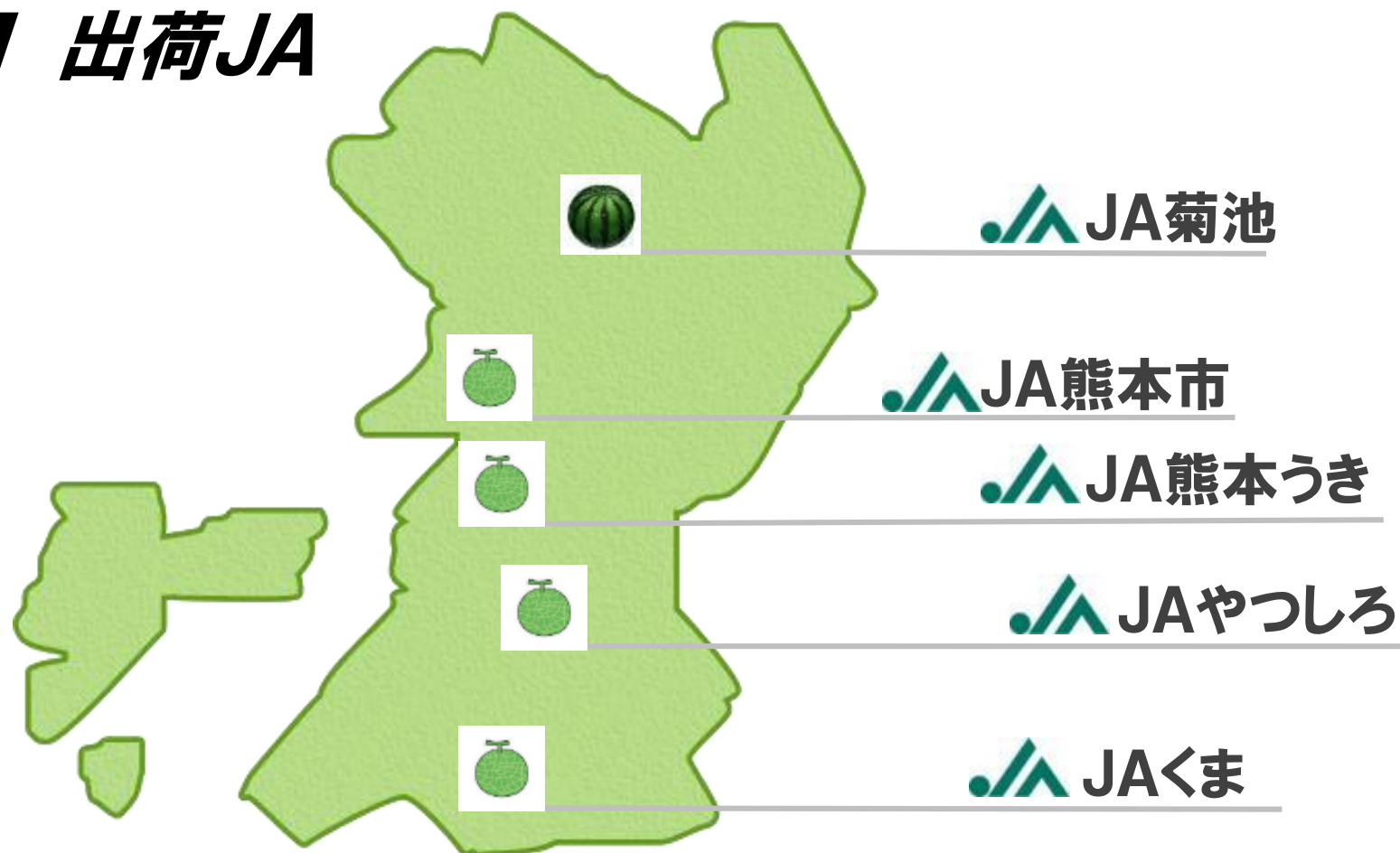
- 平成17年に設立された県内14JAを構成団体とする「**熊本県農畜産物輸出促進協議会**」の事務局を務める
- **展示商談会への参加や販売フェア等の現地開催、海外バイヤーの招へい等**を通じて県産青果物・畜産物・コメ等を輸出
- 2019年から「**熊本メロンフェア**」を実施し2022年には**香港・シンガポール・マレーシア・マカオ**で**4カ国同時に開催**



1. フェア日時:令和4年4月23日～5月下旬
2. 場所:DON DON DONKI香港、シンガポール、マレーシア、マカオ
(香港8店舗、シンガポール12店舗、マレーシア2店舗、マカオ1店舗)
3. 熊本県産春メロン並びにその他県産青果物の販売
【出荷品目】
 - メロン/スイカ
アンデスメロン、クインシーメロン、タカミメロン、肥後グリーンメロン
プリンスメロン、キンショーメロン、オレンジハート、ホームラン
小玉すいか
 - 野菜
塩トマト、ミニトマト、サラたまちゃん、デコポン
 - 加工品(ジャム、ジュース、ゼリー等)



■ 出荷JA



令和元年度 2JA

令和2年度 4JA

令和3年度 6JA

令和4年度 **5JA**



令和4年産の出荷数量（※加工品を除く）

令和元年産 **1,764**ケース（約8.9トン） ※出荷数588ケース/回
アイテム数:6

令和2年産 **4,949**ケース（約25.8トン） ※出荷数381ケース/回
アイテム数:9

令和3年産 **10,294**ケース（約49.5トン） ※出荷数515ケース/回
アイテム数:18

令和4年産 **8,284**ケース（約44.4トン） ※**出荷数637**ケース/回
アイテム数:13

本年産の出荷状況(メロン・スイカ)



＜アンデスメロン＞



＜クインシーメロン＞



＜キンショウメロン＞



＜プリンスメロン＞



＜ホームランメロン＞



＜タカミメロン＞



＜肥後グリーン＞



＜オレンジハート＞



＜小玉すいか＞



＜塩トマト＞



＜デコポン＞



＜ミニトマト＞



＜サラたまちゃん＞





（背景）

- 国内で好まれる「カットメロン」販売に適した大玉規格での収穫を生産者は優先するため、海外の希望規格の出荷が難しい
- 高級メロンとしてイメージが強い日本産メロンは現地店頭価格も高く、フェアを実施しても販売増を見込めなかった

（結果）

- 熊本県の春メロン種は、アンデス・クインシーメロンを中心にノーネットメロンが豊富であるため、現地の希望規格も満たし、現地購買者が買いやすい価格帯も実現
 - フェアでの人気の品種は、
クインシーメロン（赤肉ネット系）

本年産の出荷状況



アイテム	数 量 (ケース)				重量	規格	備考
		香 港	シンガポール	マカオ			
アンデスメロン	966	640	301	25	4.8トン	4〜7玉	玉数:4玉(19%),5玉(32%),6玉(43%),7玉(6%)
クインシーメロン	5,590	3,160	2,375	55	28.0トン	4〜7玉	玉数:4玉(24%),5玉(36%),6玉(36%),7玉(4%)
キンショウメロン	220	215	0	5	0.9トン	6〜7玉	玉数:6〜7玉(100%)
プリンスメロン	80	75	0	5	0.3トン	6〜12玉	玉数:6〜7玉(95%),8〜9玉(5%)
ホームランメロン	20	20	0	0	0.1トン	5〜6玉	玉数:5玉(100%)
貴味メロン	100	100	0	0	0.5トン	4〜6玉	玉数:4玉(40%),5玉(30%),6玉(30%)
肥後グリーンメロン	704	282	422	0	5.6トン	6〜8玉	玉数:4玉(39%),5玉(35%),6玉(26%)
オレンジハートメロン	170	170	0	0	0.5トン	2玉	玉数:2玉(100%)
小玉スイカ	170	90	75	5	1.4トン	6玉	
デコボン	30	0	30	0	0.2トン	20玉	
塩トマト	47	18	29	0	0.3トン	1kg	
ミニトマト	47	47	0	0	0.4トン	3kg	
サラたまちゃん	140	70	70	0	1.4トン	10kg	
合 計	8,284	4,887	3,302	95	44.4トン		



【経路】

熊本 ⇒
陸路輸送

福岡港
東京港

DON DON DONKI

シンガポール・香港
・マレーシア・マカオ

【出荷先別】

香港・マカオ

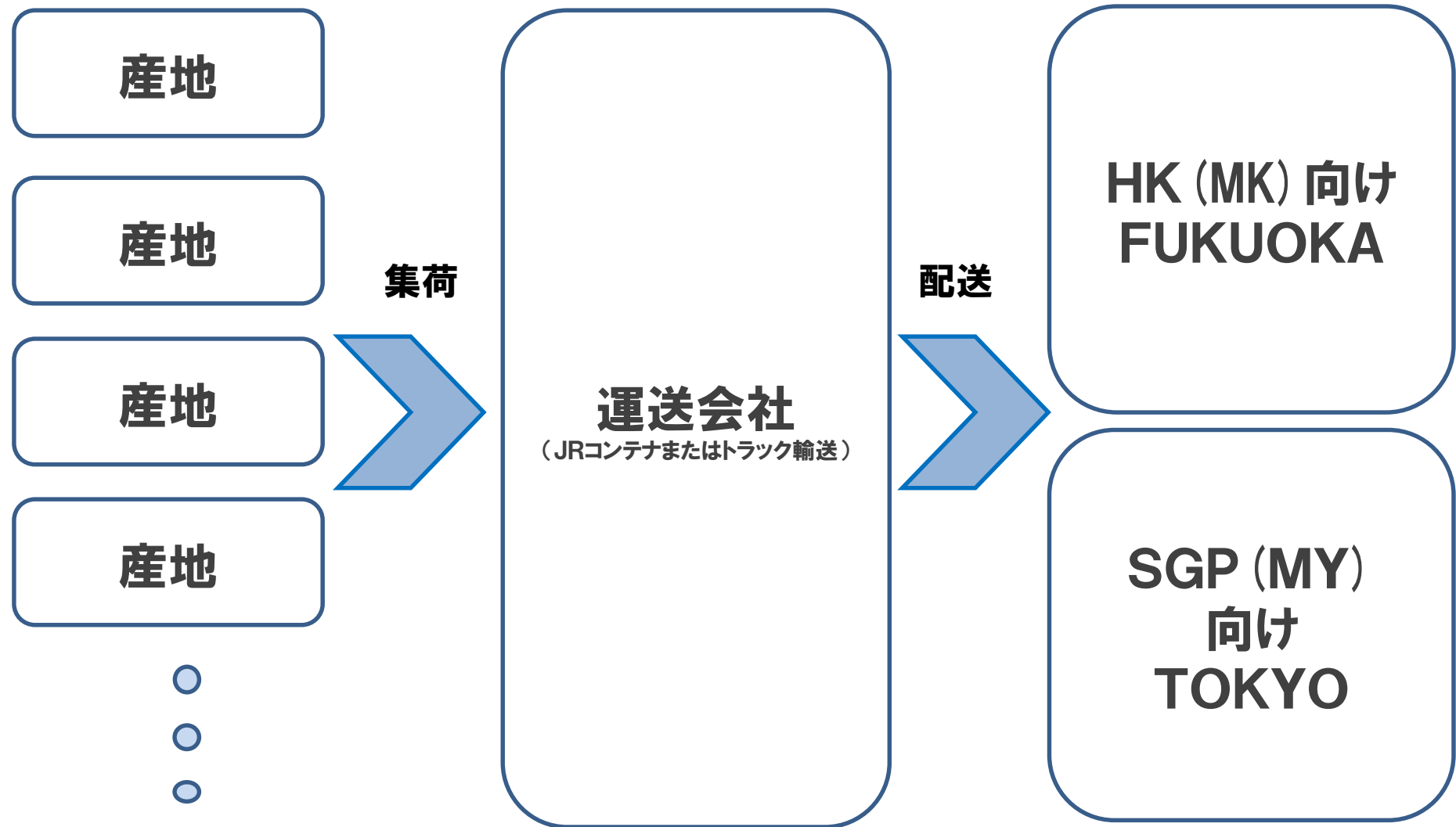
- ・国内輸送：トラック
- ・国内港：福岡
- ・コンテナ：
リーファー（温度帯5℃）
- ・所要日数：約10日
（産地出荷⇒現地倉庫）
- ・出荷回数：
香港7回、マカオ1回

シンガポール ・マレーシア

- ・国内輸送：
JRスーパーURコンテナ
- ・国内港：東京
- ・コンテナ：
CAコンテナ（温度帯2～3℃）
- ・所要日数：約13日
（産地出荷⇒現地倉庫）
- ・出荷回数：
シンガ 6回、マレーシア1回



■ 国内の出荷スキーム





複数の青果物を輸出向け包材等を活用した上で混載し、大口化に対応。JA間の産地間連携・リレー出荷も実施。

(課題)

1産地・1品目では、輸出コンテナを満載することが難しいため、効率物流のためには複数品目の混載を行う必要

(対策)

- 複数品目(メロン・スイカ・野菜等)を集荷し、包材・エチレングラス等の輸出向け対応を行った上で、混載を実施
- 県内2つのJAのサツマイモを1ヵ所のパッケージセンターに集め、輸出仕様で出荷対応(産地リレー)



コンテナや梱包など輸送方法における対策を実施し、船便による長期輸送においても鮮度保持を実現。

(課題)シンガポール向けメロン輸出の際、海上輸送には2週間以上の輸送期間が必要で、鮮度維持が難しかった

(対策)

- CAコンテナを使用して国内港から輸送。温度だけでなく酸素と二酸化炭素濃度を調整して鮮度を維持
- 梱包において鮮度保持シートを使用(封入)し、鮮度保持技術を付加

鮮度保持への対応

●鮮度保持シート（セルアシスト）の使用



●キャプロン作業



●持ち穴を塞ぐ



フェア時の対応として専用の販促資材を作成

くまモン型POP(名刺サイズ)



使用イメージ

くまモン型リーフレット(広東語、英語)



今年度から新販促資材を作成

束ねらシール(赤・緑)

使用イメージ





本年度のフェア実施写真

販売状況① 【香港 DON DON DONKI】







販売状況④ 【香港 DON DON DONKI】



販売状況⑤ 【シンガポール DON DON DONKI】



販売状況⑥ 【シンガポール DON DON DONKI】



販売状況⑦【シンガポール DON DON DONKI】



販売状況⑧ 【シンガポール DON DON DONKI】



